

今月のトピックス

- P1. 紙面デザインが新しくなりました！
- P2. インフルエンザを予防しましょう
- P3. アイヌ文化体験交流会 参加者募集
- P4. 火の取り扱いにご注意を！

□ とき 場ところ 対 対象 内 内容 講 講師
定 定員 費 参加費 申 申込方法 主 主催
□ 電話 メール FAX FAX 問 問い合わせ

発行・編集
〒515-2112
三雲地域振興局 地域振興課
松阪市曾原町872番地
電話 0598-56-7905
FAX 0598-56-5382

ぜひ
ご参加
ください！



松阪市マスコットキャラクター
「みくも」

新成人のつどい

□ 問	1月12日（日）10時～
場	クラギ文化ホール（市民文化会館）
対	平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれのかた
問	三雲教育事務所 56-7916

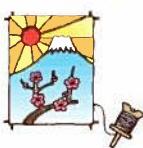
消防出初式

□ 問	三雲振興局 地域振興課 56-7905
------------	------------------------

□ 問	1月13日（月・祝）10時～
場	《第1部》クラギ文化ホール （市民文化会館）
内	《第2部》鈴の森公園
内	第一部では、消防活動に尽力いた だいたかたを表彰します。 第二部では、11時10分より分列行 進や一斉放水を行います。ぜひ、ご 観ください。
問	三雲振興局 地域振興課 56-7905



新年あけまして
おめでとうございました！
紙面デザインが新しくなりました！



振興局だより「みくも」をじ愛読いただき、誠にありがとうございます。
三雲地域振興局では、皆様にとって読みやすい紙面づくりを目指し、今だから
うデザインを横書きから縦書き中心のレイアウトに変更させていただきます。
これからも三雲地域の話題を皆様に提供するため、日々努力してまいりたい
と存じますので温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。
また、ご意見などございましたら、お気軽に三雲地域振興局地域振興課まで
ご連絡ください。

インフルエンザを 予防しましょう

**家庭や自分でできる
インフルエンザ予防対策**

これからますます寒さが厳しくなり、空気が乾燥する季節になると、インフルエンザの流行拡大が心配されます。感染予防の徹底を図りましょう。

**インフルエンザって
どんな病気なの?**



一般に「かぜ」の症状は、くしゃみ、せき、のどの痛み、鼻水など年間を通じてみられる疾患です。

しかし「インフルエンザ」の症状は、最高39～40度の発熱に加え、筋肉や関節の痛み、倦怠感（けんたいかん）といった全身症状が強く、小さなお子さんやお年寄り、免疫力が低下しているかたは、ときに脳炎や肺炎をおこすなど重症化しやすい疾患で、普通の「かぜ」とは異なるという認識が必要です。

- ①外から帰ったら、せっかんで手を洗い、うがいをしましょう。
- ②栄養のバランスを考えた食事と、十分な睡眠をとり、体調を整えましょう。
- ③外出時にはマスクを利用し、人混みや繁華街への外出を控えましょう。
- ④体調が悪くなったら、自分で判断せず、早めに医療機関を受診しましょう。
- ⑤室内は加湿器などを使って適度な湿度（50～60パーセント）を保ちましょう。
- ⑥かかりつけ医とよく相談のうえ、予防接種を受けましょう。
- ⑦「せきエチケット」を心がけましょう。

インフルエンザは「せき・くしゃみ」などに含まれるウイルスを吸い込むことによって感染します（飛沫感染）。

「せき・発熱」などの症状がでいるときは「せきエチケット」を行いましょう。

日頃の一人ひとりの心がけが、インフルエンザの流行を防ぐことがあります。

- ・せきやくしゃみをするときは、ティッシュなどで口と鼻をおさえ、ほかの人から顔をそむけ、1メートル以上離れましょう。

（使用したティッシュはふた付きの「ゴミ箱に捨てる。」
・せきをしてる人はマスクを着用しましょう。）

⑧インフルエンザにかかったかたがいるときは、室内の換気を行い、湿度を60～70パーセントに保ちましょう。



□問
56-7211

ハートフルみくも保健福祉センター



アイヌ文化体験交流会 参加者募集



三重県が生んだ三大偉人のひとりで、三雲地域（小野江町）に生まれ、「北海道の名付け親」として人びとに知られている「松浦武四郎」。

より多くの人びとに郷土の大先輩である「松浦武四郎」の偉大な功績や人間性、さらには地域のよさを再発見していただきよう、武四郎の生没月にあたる毎年2月に武四郎まつりを開催しています。今年は北海道から「様似（さまに）民族文化保存会」の皆さんをお招きして、アイヌの人びとの伝統文化を体験していただこうと、武四郎まつり前日にアイヌ文化体験交流会を開催します。

ぜひ、ご参加ください。

日 2月22日（土）14時～16時
(13時30分～受付開始)

場 ハートフルみくも

スポーツ文化センター

- 内
- ・アイヌ語クイズ
- ・アイヌ古式舞踊の体験など

対 松阪市内の小学生とその保護者

定 100人（先着順）

申 無料
2月14日（金）までに、住所・名前・年齢・電話番号を事務局まで電話でお申し込みください。

主 武四郎まつり実行委員会
問 武四郎まつり実行委員会事務局
(三雲振興局 地域振興課内)

□ 56-7927

地域や市の施設を知ることで、今後の三雲の地域づくりに生かしていくことができるのではないかと思います。
自治会や地域の自主グループの皆さんで、ぜひご利用ください。

問 広報広聴課
53-4311

市政バスを利用しませんか



松阪市では、市民の皆さんにより深く市政のようすを知つていただくために、市政バス（バスによる市の関連施設見学）を実施しています。

見学していただける施設は、松浦武四郎記念館・松阪地区広域消防組合本部・第一清掃工場・第二清掃工場・松阪浄化センター・小津安一郎記念館・蓮ダムなど25施設を無料で見学していただけます。なお、利用は平日のみで、利用可能時間は9時～16時、バスの乗車定員は33人まで15人以上の団体でご利用いただけます。

この市政バスの利用により、「ふるさと松阪」の魅力を再認識し、それぞれの

「ほっとギャラリー」1月展示作品のご案内

★「ふるさと三雲」写真展

1月6日（月）～30日（木）8時30～17時15分



写真サークル「フォト三雲」の皆さんのが、「ふるさと三雲」というテーマで、三雲地域の風景や祭りなどを撮影した写真を展示します。

※都合により、展示内容を変更する場合があります。ご了承ください。

問 三雲振興局 地域振興課

□ 56-7905

火の取り扱い注意を!

冬場は、空気が乾燥し火災が発生しやすい気象条件となります。また、暖房器具などの火氣を使う機会も多くなってきます。

火災の原因の多くが人為的なものです。「つこ」「ひかり」による火災を起しかねないことがあります。

3つの習慣 3つの習慣・4つの対策



3つの習慣

- ①寝たまゝは、絶対やめな。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

ストーブ周辺のカーテンや洗濯物など、燃えやすいものに注意しましょ。また、ストーブの持ち運びや給油の際には、完全に火を消してから行うようにしましょ。

③ガスコンロなどの火を離れた跡は必ず火を消す。

器具の周囲に燃えやすい



4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ②寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ③火災を小さくうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ④お年寄りやからだの不自由なたを守るために、隣近所の協力体制をつくる。

振興局だより『みくも』12月号
お詫びと訂正について

4／4ページ「松阪市防災情報メール」の内容に誤りがありました。

市民の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、左記のとおり訂正させていただきます。

- ①Eメール送信・・・

(略)「matsubou@ah.jp」
(H)「bousai.matsuusaka-city@raiden.ktaiwork.jp」

□ 問 川雲振興局 地域振興課
56-7の015

ものを置かなければなりません。

野焼きは法律で禁止されています！

家庭での屋外焼却は、大量の黒煙やにおいが発生し、近隣の迷惑になっています。

また、焼却する過程で有害物質が発生する場合もあり、人体への影響が心配されています。家庭のごみ処理は、市が行うごみの収集を利用するなど、野焼き以外の適切な方法で行いましょう。

なお、ドラム缶やブロック囲いによる焼却も「野焼き」とみなされます。また、例外（あぜ焼きなど）に該当する場合であっても周辺の生活環境に支障を与え、苦情などがある場合は行政指導の対象となります。



問 三雲振興局 地域住民課 生活環境担当 □ 56-7909